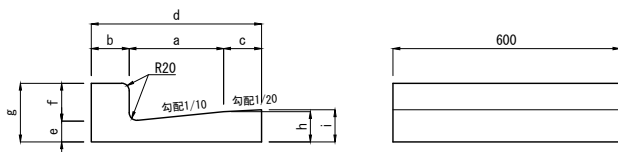


Ｌ形側溝（バリアフリータイプ）

單位：mm



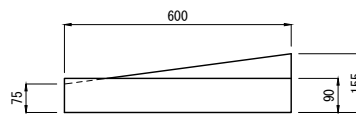
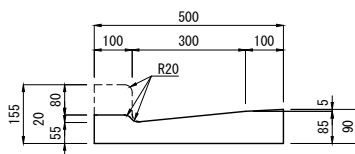
(注) 斜左は斜右と左右対称

呼 び 名			寸 法 (mm)											参考質量 (kg)
			a	b	c	d	e	f	f'	g	g'	h	i	
L 形側溝	基本	250B	250	100	100	450	55	100	—	155	—	80	85	56
		300	300			500						85	90	63
	斜	250B	250			450			50		105	80	85	54
		300	300			500						85	90	60
	低	250B	250			450		—	—	80		85	50	
		300	300			500				85		90	58	

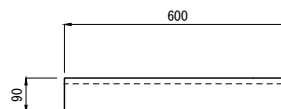
(注) 250B・300につきましては、専用のL形街渠柵をご使用ください。


Ｌ形側溝（バリアフリータイプ）

單位：mm



(注) 斜左は斜右と左右対称

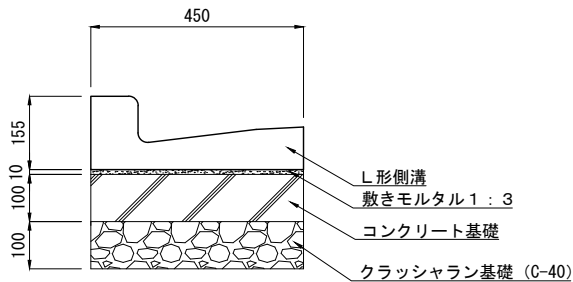


製品名	L 形側溝（JIS A 5372 推奨仕様E-4）・バリアフリータイプ				
規 格	基本・斜・低				
製 図	E:2001.02.02	R:2025.06.05	縮 尺	1/20	東洋コンクリート工業株式会社

参考布設標準構造図

L 形側溝

単位：mm



布設標準構造図

- 注(1) L形側溝は、ふた掛け用L形としては使用できません。
- (2) 曲線部には曲線用L形があります。
- (建設工事標準歩掛・建設物価調査会より引用)

参考歩掛表

L 形側溝

(10m当り)

規 格	労 力 (人)				トラック・クレーン 運転時間 (h)	小器材費 (%)	備 考
記 号	世話人	特殊作業員	普通作業員	計			
250B	0.3	0.3	0.8	1.4	—	1	
300							

(土木工事積算基準マニュアル・土木工事積算研究会を参考)

- 注(1) 歩掛りは運搬距離30km程度を含む標準的な据え付け作業で、床掘り、基礎、埋戻しなどは含みません。
- (2) 小器材費は一輪車、三又、チェーンブロックなどの小運搬、据え付け器具の損料及び目地モルタルの費用を含みます。  
(上記%を労力費に乘ずる)
- 敷きモルタル、コンクリート及び敷き砂は、別途、必要量を計上願います。
- (3) 上表は標準歩掛りですので、現場条件(U形側溝と同様)を勘案し、労力歩掛りの±20%の範囲で増減することができます。